

**DFZ720**

USP Apparatus 4; 日本薬局方 装置 3



DFZ720 フローセル法溶出試験器 DHC1520 ヒータ



HKP720 ポンプ

**試験液流量調整機能をもったバルブレスの送液ポンプの採用で****データのバラツキは最小限になります！**

ERWEKA 社の DFZ720 は、日本薬局方の装置 3 (USP Apparatus 4) に完全対応した溶出試験器です。この装置は、パドル法やバスケット法と異なり、最適なシンク条件で試験が行われること及び試験液の pH 変更が容易である点が特徴です。このため、難溶性薬物含有の製剤、徐放性製剤、顆粒剤、インプラント、座薬等の溶出試験で特に力を発揮いたします。しかし、フロースルーセル法は気泡発生により試験液の流量が不安定になることが多く、このためデータのバラツキが起きることが問題でした。ERWEKA 社は DFZ720 専用に開発した送液ポンプ (HKP720) を使用することで、試験液に混入した気泡を除去することが可能です。

- フロースルーセル用に開発された送液用ピストンポンプ使用によりデータの安定性が保証されます。  
フロースルーセル専用に開発されたピストンポンプ (HKP720) は、気泡の除去を自動で行えます。  
送液流量は、2.0~32.0mL が設定でき (精度±5%、120 ストローク/分)、バルブフリーの構造なので粒子の付着の心配がありません。
- 色々な製剤に対応したセルが供給できます。  
フロースルーセル法は、パドル法やバスケット法で困難な色々な製剤に対応できます。  
現在、下記のセルを用意しています。
  - ・ 錠剤用セル 12.0mm
  - ・ 錠剤用セル 22.6mm
  - ・ 坐剤用とソフトゼラチンカプセル用セル
  - ・ 顆粒&細粒用セル
  - ・ インプラント用セル
- 自動化にも対応します。  
徐放性製剤の場合は、長時間かかる場合があります。このような場合、オートサンプラー (FRL704)、システムコントロールユニット (SE)、自動試験液切り替えバルブを追加すれば、自動で試験液の切り替えと自動でのサンプリングが可能になります。



## [溶出試験器 DFZ720 本体の仕様]

サイズ:	高さ 375mm x 幅 460mm x 奥行き 205mm
重量:	10kg
テストステーション:	7
電圧:	115V
消費電力:	1500W
温度:	20~50°C ±0.2°C
加温方式:	フロースルーヒーター
水浴:	容量: 約 8L 材質: ポリカーボネート
セル:	材質: アクリルガラス チュービング: テフロン

\*製品仕様はメーカー改良により変更される場合があります。



オープンループ・オフラインシステム



クローズループ・オフラインシステム

## 株式会社ユーロサイエンス

〒300-1206

茨城県牛久市ひたち野西 3-27-4

インレットひたち野うしく 203

TEL: 029-895-4791 FAX: 050-3737-2719

Web site: [www.euroscience.co.jp](http://www.euroscience.co.jp)

E-mail: [info@euroscience.co.jp](mailto:info@euroscience.co.jp)